八戸ポータルミュージアム はっち
アーティスト・イン・レジデンス 2014　応募用紙

（１）応募方法

〇応募用紙に全ての必要事項を記入してください。 プログラムの詳細については募集チラシやはっちのウェブサイトに掲載の募集要項に記載されています。この応募要項に記載する前に、内容をよく確認し、各条件に対して了解の上で書類を提出してください。

〇応募にあたっては、選考のために必要な下記のものを提出してください。

ａ．応募用紙

ｂ．**過去 6 か月以内**に撮影した顔写真×1 点（応募用紙に添付）

（グループでの応募の場合は、メンバー全員の顔がわかる写真を応募用紙に添付してください）

ｃ．近年の作品や活動がわかる簡単なポートフォリオ（**A4 サイズ**で形式は自由）

ｄ．近年の作品内容のわかる編集された映像（DVD 等）を添付（必須）

もし youtube 等のインターネット上の動画配信サービスに作品閲覧が可能な場合はその旨も明記

〇提出書類及び資料に不備があったものは選考対象外とします。

〇提出書類（応募用紙）は、返却致しませんのであらかじめご了承ください。

〇必ず書類等を郵送してください。Ｅ－ｍａｉｌ、ファクスによる応募は受け付けません。

※個人情報の取り扱い：応募いただいた内容は、八戸ポータルミュージアムはっち事業以外の目的には決して使用いたしません。

（２）提出期限

2013 年 11 月 30 日（土）　　必着

・募集締切後の応募は一切受け付けません。

・　応募用紙、資料に不備のある場合は、応募を受け付けません。

（３）決定時期

2013 年 12 月～2014 年 1 月

〇応募者の中から１組が選ばれ、結果は全応募者にお知らせします。

（４）応募・問合せ先

〒031-0032　青森県八戸市三日町 11-1　八戸ポータルミュージアム レジデンス事業担当

TEL:0178-22-8200　FAX：0178-22-8808　　URL：http://hacchi.jp

E-mail　：hacchi@city.hachinohe.aomori.jp

応募用紙（1/6）

Ａ．個人についての記載

氏名　（フリガナ）（グループの場合、グループ名及び代表者名） 18 歳未満の方の保護者 氏名　　印 性別　　□男　　□女 生年月日（年齢） グループの場合、人数　　人	顔写真を貼ってください （画像挿入でも可。）
現住所 国名／郵便番号	国籍
E メールアドレス	
電話番号１	ファックス
電話番号２（緊急時に連絡のつく番号など）	
最近の活動、所属、勤務について簡単に説明してください。	
どのようにしてこのプログラムを知ったのか、記載してください。	
受けている助成金の有無 □ 有　　□ 無　　（ある場合は、助成事業名、団体名を以下に記載してください。）	
納税状況確認に関しての同意書 私は、八戸ポータルミュージアム 2014 年度レジデンスアーティスト募集の申請にあたり、次の項目について滞納がないことを証明するため、私の納税状況を確認することについて □同意します　　□同意しません １、市県民税　　２、法人市民税　　３、固定資産税　　４、国民健康保険税	

B. 日本での滞在経験（※海外居住者のみお答えください）

来日の経験がありますか はい　　いいえ
はい、の場合、どのような滞在であったのか簡単に説明してください。

C. アーティスト・イン・レジデンスの経験

アーティスト・イン・レジデンス・プログラムの経験がありますか （長期滞在制作の経験や、地域住民の方との協働制作の経験等でもかまいません） はい　　いいえ
はい、の場合、どこの（国・都市）、どのようなプログラム（事業名、主催、内容）か説明してください。

C．プロフィール

活動分野に応じて、適したポートフォリオおよび資料を添付してください。

表現のジャンル	
1　略歴	
年　　月	学歴、学位
2　活動歴	
年　　月	創作活動歴、展覧会歴、レジデンス歴など

Ｄ．自己ＰＲ

アーティスト・ステイトメントを 600 字以内でお書きください。

Ｅ．応募の理由について

本プログラムへ応募する理由を 400 字程度で記載してください。
また、八戸市で創作活動を行うことについて、どのような点に魅力を感じているかお書きください。

Ｆ．　作品提案書（複数可）　　（Ａ４サイズ内であれば、別紙に記載していただいても結構です）

作品内容

希望滞在期間　　２０１４年　　月　　日　～　　月　　日

制作の具体的なスケジュールについてお書きください。（別紙記載でもかまいません。記入は必須です）

月日	作業内容

G.　地域交流プログラム計画案

（作品の発表形態が、ワークショップや住民との協働制作など地域住民との交流を含む形態の場合は必須ではありません）